

## 「鯉城・堀川と生活を考える会」の 会員の方々が木曽川について学びました

地域とのコミュニケーション推進の一環として、木曽川上流河川事務所の職員が学校や関係団体等へ出向き、職員が有する情報等を地域社会に還元し、地域との信頼関係を高めるため「出前講座」を行っています。

今回は、過去に堀川の環境改善として木曽川の水を堀川に導水する社会実験が行われた経緯から、上水・下水・農水としての水利用のみならず環境面からの木曽川の水利用を見直す思いが多くの会員から寄せられ、今一度、木曽川について歴史も含めて学びたいと依頼を受けました。当日は「鯉城・堀川と生活を考える会」の会員54名が参加され、木曽川水系全般にわたっての歴史をはじめ、木曽川の治水・利水の関係、河川整備計画を踏まえた現状と課題等についての話を講演形式で行いました。

講演後の質疑応答においては関心度の高さが伺え、時間が足りなくなるほど会員の皆さんから数多くの質問が寄せられました。

開催日時 平成27年 7月 8日(水) 13時30分～15時00分

開催場所 名古屋市民活動推進センター（ナディアパーク 6F）



大変熱心に聴講して頂き、木曽川について色々な歴史や役割があることを知ってもらいました。

